

## 会議録

### 1 会議名

令和2年度第7回大潟区地域協議会

### 2 議題（公開・非公開の別）

#### ・諮問事項（公開）

諮問第62号 照明設備（大潟町中学校屋外テニスコート）の廃止について

#### ・報告事項（公開）

頸北地区地域協議会委員合同研修会での活動報告について

#### ・協議事項（公開）

令和2年度大潟区地域活動支援事業の振り返り

#### ・その他（公開）

### 3 開催日時

令和2年10月22日（木）午後6時30分から午後7時55分まで

### 4 開催場所

大潟コミュニティプラザ 2階 大会議室

### 5 傍聴人の数

2人

### 6 非公開の理由

—

### 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：五十嵐郁代、五十嵐公子、金澤信夫、君波豊（会長）、佐藤忠治（副会長）、  
新保輝松、関清、土屋郁夫、濁川清夏、俵木一松、俵木晴之、細井雅明、  
山岸敏幸（14名中13名出席）

・スポーツ推進課：田中課長、石田副課長

・事務局：大潟区総合事務所 熊木所長、柳澤次長（総務・地域振興グループ長兼務）、  
平山市民生活・福祉グループ長、渡邊教育・文化グループ長、岩片班長、  
小川主任、水澤主任（以下グループ長はG長と表記）

## 8 発言の内容（要旨）

【柳澤次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【君波豊会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：土屋郁夫委員に依頼

【君波豊会長】

それでは、3諮問事項「諮問第62号 照明設備（大潟町中学校屋外テニスコート）の廃止について」、審議を行う。スポーツ推進課の説明及び審議に先立ち、確認の意味も含めて、事務局から「諮問」について説明してもらう。

【岩片班長】

参考資料により説明。

【君波豊会長】

質問、意見はあるか。

(一同無し)

では、諮問案件について、スポーツ推進課から説明を願う。

【田中課長】

資料No.1により説明。

【君波豊会長】

今説明のあった内容について、質問、意見はあるか。

【俵木晴之委員】

2つの団体から了承されたということであるし、先回の資料と今の説明を聞いて、利用団体も少なく、収入に対して支出が多い。今後も収入は増えないだろう。仮に照明設備を修繕した場合の費用はどのくらいか。

【渡邊グループ長】

LEDへの変更も含めて900万円くらいである。

**【俵木晴之委員】**

900万円はすごい金額であり、続ける価値はないのではないか。利用している方も支障はないと思う。老朽化しているとのことだが最終的には撤去する予定か。

**【田中課長】**

支柱が即座に崩壊するという状況には至っていないが、電球の落下等を考えると速やかに撤去したい。しかし、撤去にも相当な金額が掛かるため、市政全体の政策の判断も出てくる。最終的にどうなるかは別として廃止して撤去というのは自然な流れかと思う。

**【俵木晴之委員】**

大潟ソフトテニスクラブは今年度から体育館を使っているという事で、あとは大潟テニスクラブだけになると思う。中学校の体育館や大潟体育センター、或いは柿崎やカルチャーセンターのテニスコートなどの利用を検討していると思うが、これでやむを得ないと個人的には思う。

**【細井雅明委員】**

市内に市営のテニスコートは何箇所あるのか。

**【田中課長】**

大潟を含めて11のテニスコートがある。近隣では柿崎、吉川、頸城にある。直江津の方にもあるし、一番大きいのは総合運動公園のテニスコートである。

**【関清委員】**

夜間利用できるテニスコートということか。

**【田中課長】**

今ほどの11か所は、昼間しか利用できないところも含めてである。ナイター設備のあるテニスコートは市内で8か所である。総合運動公園、高田城址公園に2つ、直江津、近いところでは柿崎、吉川、頸城などである。

**【細井雅明委員】**

大潟町中学校テニスコートは、テニスクラブ以外の一般の利用はほとんど無いと考えてよいか。

**【田中課長】**

他のクラブは、昨年4回、多い年は37回の利用があるが、これは定期利用ではなく突発的な利用である。通常利用している場所があり、たまたまそこが塞がっていたため

の利用だと考える。一般の利用も、元年度では延べ275人の利用があった。これも定期利用では無く、その都度申し込みがあっての利用である。

【細井雅明委員】

275人の内、ナイターの利用はどのくらいなのか。

【田中課長】

275人は、ナイターの利用者数である。昼の利用も別にあるが、ナイターの利用が圧倒的に多い。

【関清委員】

以前に姪夫婦が来て、昼間であったが利用した。そういう利用は夜間に多くあったということか。

【田中課長】

人数で275人と言ったが、それが多いのか少ないのかは受け取り方があるかと思う。参考までに多いところでは年間3万人の利用がある。5千人から1万人が大半という実態である。

【細井雅明委員】

要望であるが、クラブには話をしているが一般の方には確認をしていない。廃止する前に十分な周知をしたほうがいい。来てみたら使えなかつたとなると不満も残ると思うので、周知をお願いしたい。

【君波豊会長】

要望があったが、諮問、答申の後で周知する機会があるのではないかと思う。今回の諮問については、12月議会で条例改正する予定とのことであるので、本日、答申内容を決定したい。諮問第62号 照明設備（大潟町中学校屋外テニスコート）の廃止について、「地域住民の生活に支障なし」と思われる方は挙手を願う。

(全員挙手)

全員挙手いただいたので「地域住民の生活に支障なし」と判断されるということで答申したい。答申の文言について、以前「適当」という言葉はいかがなものかという意見もあった。こういう表現で答申したらどうかという意見があれば出して欲しい。これまで、「適当」という表現で対応してきた。

**【関清委員】**

そのまま、「大潟区の住民の生活に及ぼす影響はほぼないと考える。」と出していただきたい。

**【君波豊会長】**

他にないか。

(一同無し)

関委員が一例を示されたが、文案については副会長と相談のうえ、今の意見も含め検討し、提出したいと思う。次の地域協議会で、提出した答申文を示す形で報告したい。賛成の委員は挙手願う。

(一同挙手)

では、そのように対応する。

(スポーツ推進課退席)

**【君波豊会長】**

次に、4報告事項「頸北地区地域協議会委員合同研修会での活動報告について」に移る。24日に頸北地区地域協議会委員合同研修会が行われる。講演後に、各地域協議会がそれぞれ活動報告を行うこととなっている。大潟区については、前期の自主審議事項「大潟区の魅力発見・発信」について私から報告する。資料No.2を当日資料として活動報告をする。この件について、意見、質問はあるか。

**【五十嵐郁代委員】**

令和2年に地域活動支援事業の実績報告書が提出されたが、その後、事業の中でさらに取り組んでいることがあれば紹介してもらうといいと思う。まちづくり大潟では、実際にまち歩きを行い、メニュー作りの検討に入っている。その中で、色々な意見も出ており、今後それを詰めていくことになっている。DVDを活用して、さらに具体的なものを目指しているところなので、その辺りも報告に加えていただければと思う。

**【君波豊会長】**

まちづくり大潟に実施主体になってもらい仕切っていただいた経緯がある。現在も事務局長を中心にしてご苦労を掛けている。そんな苦労話、現行取り組んでいる内容等を少し付け加えた形で報告させていただきたい。「大潟区の魅力発見・発信事業」では自主的審議事項で何を取り上げるか協議し、各委員から意見を出してもらった。10項目ほ

どの意見の中から、当初は大潟区の文化遺産、歴史資源から伝えていきたいもの、残したいものとしてスタートしてDVDに結びついていった。他に意見等が無ければ、五十嵐郁代委員の意見を取り入れ、もう少し付け加えながら発表させていただきたいと思う。

次に、協議事項「令和2年度大潟区地域活動支援事業の振り返り」に入る。これまで、地域活動支援事業について意見をいただいたところである。それぞれ意見の違う部分もあったが、今回は、令和2年度の取組方針を基に皆さんのお意見をお聞きする。意見を出し合っていただき、次回の地域協議会で令和3年度の取組方針を決定したいと思うがよろしいか。

(一同了承)

では、事務局から説明を願う。

**【水澤主任】**

参考資料により説明。

**【君波豊会長】**

質問、意見はあるか。

**【細井雅明委員】**

令和元年度のアンケート結果については、前地域協議会委員は確認されているのか。

**【水澤主任】**

昨年も集計後にまとめたものを地域協議会で資料として配布した。

**【細井雅明委員】**

我々は見ることができるのか。

**【水澤主任】**

地域協議会の会議資料として公開になっているので見ることは可能である。

**【細井雅明委員】**

毎年、防災行政無線で地域活動支援事業の提案事業募集の放送を聞いている。地域活動支援事業は個人では提案できないので、何故防災行政無線で放送するのかといつも思っていたし、家族もそう言っていた。周知の方法としてはいいのかもしれないが、防災行政無線で放送するのはどうなのかという気がしていた。

**【君波豊会長】**

防災行政無線で募集をするなということか。

**【細井雅明委員】**

防災行政無線で募集をすることがいいのかどうか疑問をもっているということである。

**【君波豊会長】**

他にないか

(一同無し)

では、実施団体へのアンケートについて協議する。前回のアンケート内容の項目が示されているが、追加、削除などの意見はあるか。

**【佐藤忠治副会長】**

これを当日配布して、どうかと言われても無理があるのではないか。今回は、仕方がないかと思うが、事前に資料を配布していただきたい。昨年と変わった設問はあるのか。

**【岩片班長】**

昨年度のアンケートを配布させていただいている。

**【土屋郁夫委員】**

私も、事前に資料をいただきました。開催案内では、「令和2年度大潟区地域活動支援事業の振り返り」となっており、何を決めるかは書かれていなかった。欠席の委員も意見があったかもしれない。

**【君波豊会長】**

これまで、振り返りということで皆さんから書面で意見をいただいた。時間的に不十分であったが、意見交換の時間もあった。そんなことからアンケート内容については、項目を付け加えたり、細分化したりといった意見が聞こえてくるのではないかと思った。皆さんから目を通していただき、意見をいただければ提案団体に配布して回答してもらう。その内容を含めて、令和3年度の取組方針の中に盛り込んでいきたいと考えていた。申し訳なかったが、ご理解いただきたい。

**【佐藤忠治副会長】**

今回はしょうがないが、来年度は事前配布という形でお願いしたい。

**【岩片班長】**

事前配布のご意見についてはお詫びしたい。昨年は、地域協議会の場で内容の審議をしていなかった。内容については、ここ数年間実施しているものである。会長からも話があったが、ご意見をお出しいただき、ご意見の中でもっと聞きたいことがあればアンケートに入れたいと思いお示しした。アンケートなので、あまり記載事項が多くなりす

ぎて「記入するのが大変だ。」となると問題でもあるので、そういう部分も加味しながらご協議いただきたい。次年度以降については、どのような形でやるかを検討していきたい。昨年は審議しなかったが、その前は審議していたので今回の協議事項に合わせて出させていただいた。

【君波豊会長】

アンケートの件についてはご不満もあるかと思うが、令和3年度の取組方針に反映させたいということを考えてご理解いただきたい。他にあるか。

【濁川清夏委員】

「来月27日までに回答してください。」となっているが。

【岩片班長】

昨年のものをお示ししている。

【君波豊会長】

他になければ、令和3年度取組方針について協議していきたい。その中で関連してアンケート内容についての意見があれば出していただきたい。令和2年度の取組方針を示してある。なお、取組方針については資料をお持ち帰りいただき、さらに検討をしていただいて、次回決定したいと思う。

【関清委員】

アンケートの件で、令和2年度の回答があったものは私たちが貰った資料の中に整理されているのか。

【岩片班長】

お示ししているのは、令和元年度のアンケートである。昨年、アンケートを実施し、回答結果を令和2年度の取組方針を決めるときに示して活用した。

【君波豊会長】

では、取組方針について項目ごとに進めさせていただくがよろしいか。

(一同了承)

大潟区の採択方針から始まっているが、大項目から進めていきたい。こちらもすぐに意見を出してくれというのは難しいと思うが、大潟区の採択方針について意見はないか。  
(「次回でいいのではないか。」の声多数。)

今、すぐに意見がある方は出してください、次回に意見を持ち寄って決定したいと思

う。今、気づいた点等はあるか。

【細井雅明委員】

今年度の提案内容を見て、備品の購入だけというのが目に付く。こういった方針で、こういう活動をしていく中で、これが必要だというのが弱いという気がした。他の区もあるが、備品購入にある程度制限を加えるような文言があってもいいのではと思う。買えば何とかなるという印象を受けたので、それに関する文言を増やすべきだと思った。

【五十嵐郁代委員】

今の意見に付け足して、共通審査項目と点数配分の部分の項目の中か、または附隨するところに、細井委員の発言内容を分かりやすくしたものの一文入れる方法がいいと思った。例えば、公益性の部分を考えると、その団体のみが使用する備品等を購入した場合に、それが果たして公益性として値するのかどうかというところや、必要性で、その団体が購入したものが、地域の実情や住民の要望に対応したものなのか等、大潟の住民のどういう必要性に値するのか等で、備品を買って終わりというところの審査項目で文言を入れればいいと思う。

【山岸敏幸委員】

色々と皆さんのが事業をする中で、自主財源がなくて100パーセント補助金を当てにするというのは、何かで歯止めをかけておく必要があるのではないかと考える。支援するのはやぶさかではないが、自主財源が0というのはあり得ない話である。是非その部分を何かの形で、文言を付け加えられるのであればお願ひしたいと思う。

【君波豊会長】

小さな団体であると、自主財源を持ち得ないという実情もあるので、皆さんの意見を聞きながら調整をしていく必要があると思う。

【山岸敏幸委員】

小さな団体なら問題ないが、数百万円単位で申請してくるということは小さな団体ではない。そういったところが、自主財源0でやろうなんてとんでもない話だと思っている。

【五十嵐郁代委員】

前回の地域協議会委員の任期が終わる時に、4年間どのようなことを感じたか、審査に対してなどで感じたことを書いたものがあると前任の委員から聞いている。アンケー

トみたいなことかもしれないが、その中にこのような審査方法が良いというような意見等があれば、個人的に知りたいと思う。

【佐藤忠治副会長】

それは、28区の地域協議会委員にアンケートを行ったものである。大潟区だけのものではない。

【五十嵐郁代委員】

ここだけのものではなくても、大潟区の委員も回答している。

【佐藤忠治副会長】

回答しているが、大潟区の回答はこうであったというものは無いと思う。

【岩片班長】

地域活動支援事業に関するアンケートではなく、地域協議会全体のアンケートを昨年度やっている。

【五十嵐郁代委員】

その中に地域活動支援事業に関しての質問があって、地域活動支援事業に対する意見が出て入ればということである。無ければ大丈夫だが。

【岩片班長】

設問を確認して、地域活動支援事業に関する部分があれば抜き出して、次回の開催通知とともに送付したい。

【水澤主任】

アンケートは、自治・地域振興課で実施したものであり、回答用紙は大潟区には無い。確認をさせていただく。

【五十嵐郁代委員】

まだ集計中で公開できないようであれば、こんな意見があったくらいでいい。

【佐藤忠治副会長】

アンケート調査の結果が報告されるのか教えていただきたい。

【岩片班長】

自治・地域振興課で取りまとめをしているが、今現在、集計結果はきていない。そこも併せて、自治・地域振興課に確認する。

**【佐藤忠治副会長】**

自治・地域振興課は、地域協議会長会議で報告をすると言っていると知り合いから聞いた。

**【岩片班長】**

私どもは聞いていない。

**【佐藤忠治副会長】**

そこを確認して欲しい。もう半年になる。何をやっているのかと思う。

**【君波豊会長】**

集計がされていれば、11月中旬以降に会長会議が予定されているのでそこで資料が出ると思う。結果が出たら皆さんに報告したい。

五十嵐郁代委員の意見だが、4期委員の時も地域活動支援事業に関しては同じように自己資金が0なのはどうなのか、物を買ってそれで終わりなのかという意見が出ていた。今後、活動報告会に皆さんも参加されるが、そこではできちんと報告されると思う。私は、資金がその団体にとって有効であったと個人的には感じている。一つの活動の基になっていて、その団体がまとまってスタートしていることが窺えた。

**【佐藤忠治副会長】**

ある会議で、「地域活動支援事業の審査を地域協議会で行うが、それが適切に使われて いるかどうかの検証は地域協議会が行うのか、それとも行政が行うのか。」という話が出た。次回、そういう話も皆さんから聞きたい。

**【岩片班長】**

今の話は、市で言う監査のような意味合いかと思う。補助金が適正に使用されているかどうかは、監査事項にもなるし、実績報告書等を確認させていただいた中で、当然、公文書としての活用になる。ただ、地域協議会で終了した事業を確認できないということは無いと思う。ただ、それがどこまでの調査権かというのは担当課に確認をさせていただく。適切、不適切というところまでいけるのか分らないが、確認をすることは可能だと思う。その辺を踏まえて、次回までに所管課の意見を聞き、皆さんの協議のテーブルに乗せられるようにしたい。

**【五十嵐公子委員】**

地域活動支援事業の制限や方針について、今年度の地域活動支援事業の審査後に提出

した感想等のアンケートを提出している。制限をかけるとか、審査方法についても細かく意見があったので、それに照らし合わせて決めていったらどうか。

【君波豊会長】

そのつもりで、今日は制限された時間の中であるが意見を伺い、最終的には次回の地域協議会で協議いただきたい。

ほかに意見が無ければ、その他に入るがいかがか。

(一同了承)

では、その他に入る。委員から何かあるか。

【関清委員】

雁子浜の方から「柿崎区の養鶏場からの臭いが我慢の限界であり、地域協議会で取り上げてもらえないか。」と話があった。私も新聞配達をやっている関係で、朝方3時とか4時ころ雁子浜に入るが、ちょっと耐えられない。風の向きで夕刻からの時もある。実態として窓を開けられない状態がある。これをどういう手順で解決していくかを地域協議会で取り上げてもらえないか。おおよその方向性としては県の衛生保健所、もう一つは農業的な側面から解決の糸口という2つのルートからとなる。いずれにしても、県の公衆衛生の部署と組んで実態調査をするという迫り方をしていく必要があるのではないかという話をした。この問題を地域協議会で取り上げて欲しいということだが、なぜ雁子浜の方々は文句を言わないのだろうと不思議に思うくらいに強い、不快な臭いが立ち込めている。

【平山グループ長】

養鶏場の臭いについては、8月から9月にかけて2日に1度くらい職員がモニタリングしている中で強い臭気を感じている。ゴルフ場からも、クレーム等が発生している。原因としては、8月、9月の高温で鶏糞の腐敗の進行が進んだことや、個体の飲水量が上がり排せつ量が増えたこと、養鶏羽数が高めに推移している状況等があり強い臭気が出ていると伺っている。市は、臭気のモニタリング結果を踏まえて養鶏場に申し入れをしている。経営面から家畜保健衛生所、家畜の排せつ物の管理として県の生産振興課が指導に入っている。そのような形で、市と県の関係機関が養鶏場へ指導という形で対応している現状である。

**【君波豊会長】**

市と県が動いているということであるが、それでよろしいか。

**【関清委員】**

「よろしいか。」と言われても私としては困る。要は、原因と悪臭を止めるということをどう実現するかということである。指導に入っていると言うが、具体的には分からぬ。指導という言葉では私には分からない。今まで分かっていること、対応とはどういう対応なのかを具体的に明らかにしてもらうことはできるのか。

**【熊木所長】**

この件については雁子浜町内会から私共に相談があり、グループ長からも話あったが、すでに動いていて、地域協議会で取り上げて皆で議論する案件ではないと考える。私共が関係町内会と話を進めていくということでお願いしたい。

**【君波豊会長】**

関係町内会と話し合いを進めるという話があった。総合事務所から動いていただき、その中で具体的な動きが出てきたら、この場で報告していただきたいと思う。

**【関清委員】**

関係町内会とはどこか。

**【熊木所長】**

雁子浜町内会から相談いただいており、そちらとは話を進めている。

**【君波豊会長】**

風向きで臭いがいくと思われる。ゴルフ場の方も顔を黽めているのは事実である。

**【関清委員】**

潟町にも風の向きで臭いが来る。近いところは強く、広範囲に臭う。関係すると言えば関係する。

**【君波豊会長】**

所長が該当町内会との話し合いを進めると言っているし、そうなれば当然、養鶏場との話も進めていただけると思う。結果について、地域協議会の場などで報告いただきたい。他にあるか。

(一同無し)

私から報告をさせてもらう。地域協議会と町内会長協議会、まちづくり大潟、総合事

務所で大潟区連絡会議を設置していて、10月30日に定例会を開催する。そこでは、今話題になっている内容や、先ほど五十嵐郁代委員から意見があったDVDの活用や具体的な行動の話を出していきたい。もう1点、地域協議会長会議が11月に開催される予定である。発言して欲しいこと、話題にしてほしいことなどがあったら私に連絡をいただきたい。

総合事務所から何かあるか。

**【柳澤次長】**

10月24日（土）に開催される頸北地区地域協議会委員合同研修会について連絡する。開会は13時半からであるが、バス利用者は13時までに大潟コミュニティプラザに集合していただきたい。当日は、講演と各地域協議会からの活動報告がある。

また、第8回地域協議会を11月26日（木）午後6時30分から開催する。

**【佐藤忠治副会長】**

頸北地区地域協議会委員合同研修会について、上越保健所長と県立柿崎病院後援会長から講演をしていただくこととなった。

**【君波豊会長】**

これですべての案件が終了した。

**【佐藤忠治副会長】**

会議の閉会を宣言

**9 問合せ先**

大潟区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL : 025-534-2111 (内線 201、216)

E-mail : ogata-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

**10 その他**

別添の会議資料もあわせてご覧ください。